

PG-D 自治体職員コース

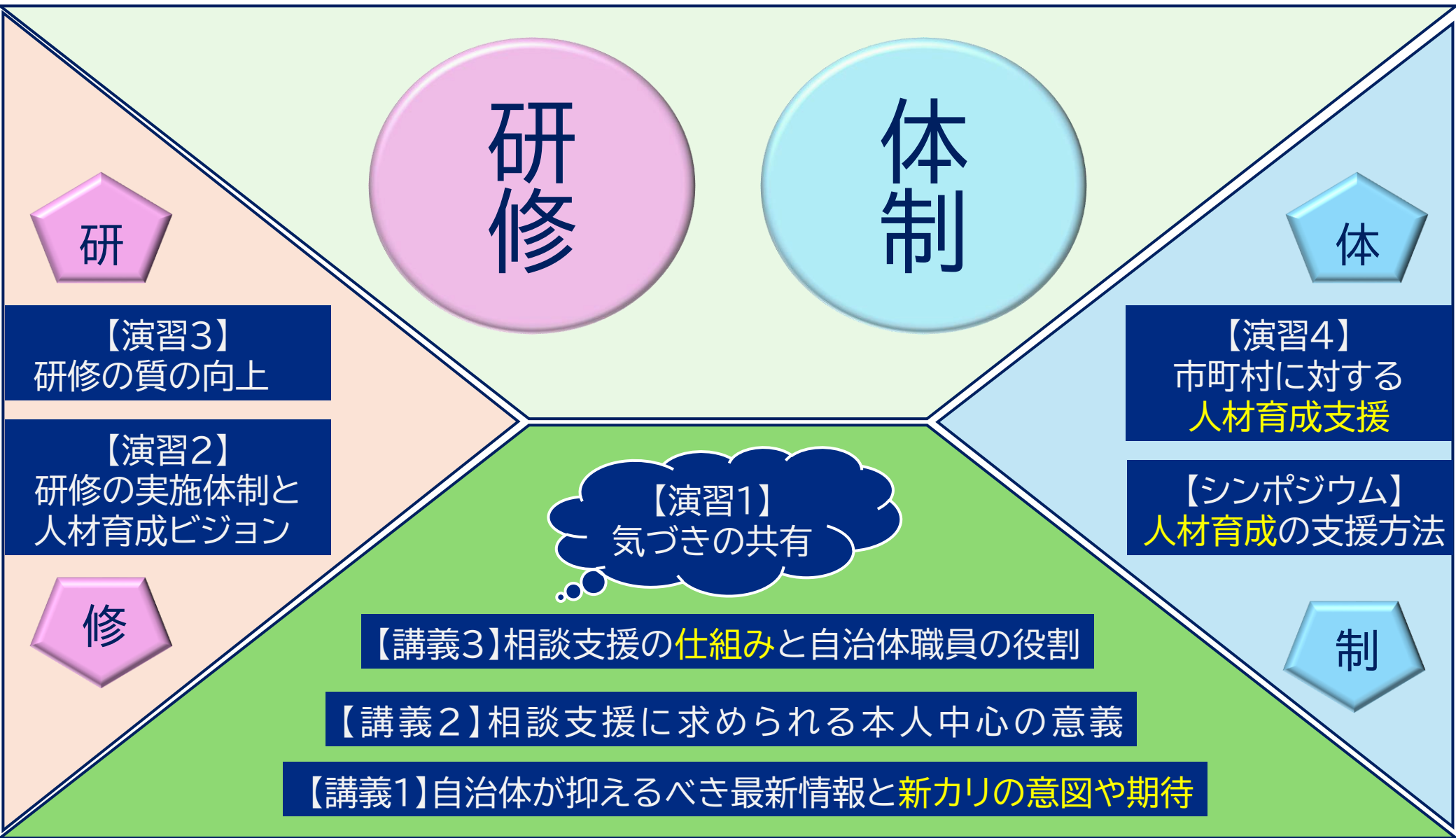
目的① 相談支援の基本的な理解を深める 相談支援の実務について理解を深める

地方自治体の相談支援と(自立支援)協議会に係る事務を所掌する職員が、その業務をよりの確に実施するために必要な基礎的内容を確認するとともに、自治体職員としての役割を理解する。

目的② 相談支援体制及び研修の充実を図るために、自治体職員 が取り組むべき手立てを考える

研修の実施体制と人材育成ビジョンの取組み、研修の質の向上に関する取組み、市町村に対する人材育成支援について情報交換を通じて手立てを考える。

PG-D 自治体職員コース



ワークシート1～2

【講義1】自治体が抑えるべき最新情報

【講義2】相談支援に求められる本人中心の意義

ワークシート3～4

【講義3】相談支援の仕組みと自治体職員の役割

【演習1】気づきの共有

【演習2】法定研修等の質の向上を考える

(都道府県の役割と着眼点)

【話題提供1】研修の実施体制と人材育成ビジョン	2. 自・自治体の課題抽出(個別W-5分)
1. 事前課題の共有と質疑応答(GW-25分)	3. グループ内の意見交換(GW-25分)

【演習3】法定研修等の質の向上を考える

(都道府県の役割と着眼点)

【話題提供2】研修の質の向上	2. 事前課題とチェックリストによる意見交換(GW-50分)

法定研修の質の確保と向上に資する、自治体職員のためのチェックリスト(年度内・比較表)

No	大項目	中項目	小項目	セルフ・チェック欄								選択した根拠を記載
				令和8年6月時点				令和9年2月時点				
				◎	○	△	×	◎	○	△	×	
1	基盤	カリキュラム	国の示す「標準カリキュラム」を把握・理解できている。									
2		ビジョン	研修実施の拠り所となる理念やビジョンがある。									
3		関与	委託や指定事業者任せにせず、都道府県の担当職員が企画・運営に十分関与できている。 また、必要に応じて委託・指定の実施する実際の研修を確認している。									
4		庁内連携	庁内の(自立支援)協議会の担当者とは頃から相談しあえる関係ができている。									
5	チーム運営	振り返り	前年度の研修内容を振り返り、継続すべき点と改善点を把握できている。									
6		地域診断	前年度の地域実習等の結果から地域の状況を把握できている。									
7		研修チーム	研修の質について相談でき、共に検討できる関係者がいる。									
8	講師 ファシリ 専門	講師	研修の企画・運営は自都道府県の職員・講師で行うことができている。									
9		FT育成	演習ファシリテーター育成の仕組みができている。									
10		確保	研修講師・ファシリテーターを十分確保できている。									
11		専門コース	専門コース別研修の必要性を理解し、人材育成チーム等で企画・検討ができる体制ができている。									
12	周知	働きかけ	法定研修の実施や相談支援専門員の育成について、管内市町村は自身の役割を理解・認識できている。									
13		案内	申込時に受講希望者(推薦事業所)へ研修の目的を分かりやすく案内できている。									
14	地域実習	説明	地域での実習にあたり、協力者(市町村等)に目的と実施方法を説明できている。									
15		関係	地域の実習協力者との信頼関係が構築できている。									
16	評価 課題解決	研修評価	都道府県(自立支援)協議会等を通じて研修の評価ができている。									
17		課題抽出	研修実施上の課題を把握できている。									
18		課題解決	研修実施上の課題を解決する見通しを持っている。									
19		次年度	翌年度以降も安定して研修が実施できる仕組みづくりができている。									
20	その他		チェックリストを記入する際に、迷ったこと等を右欄にご記載ください。									

【演習4】法定研修等の質の向上を考える

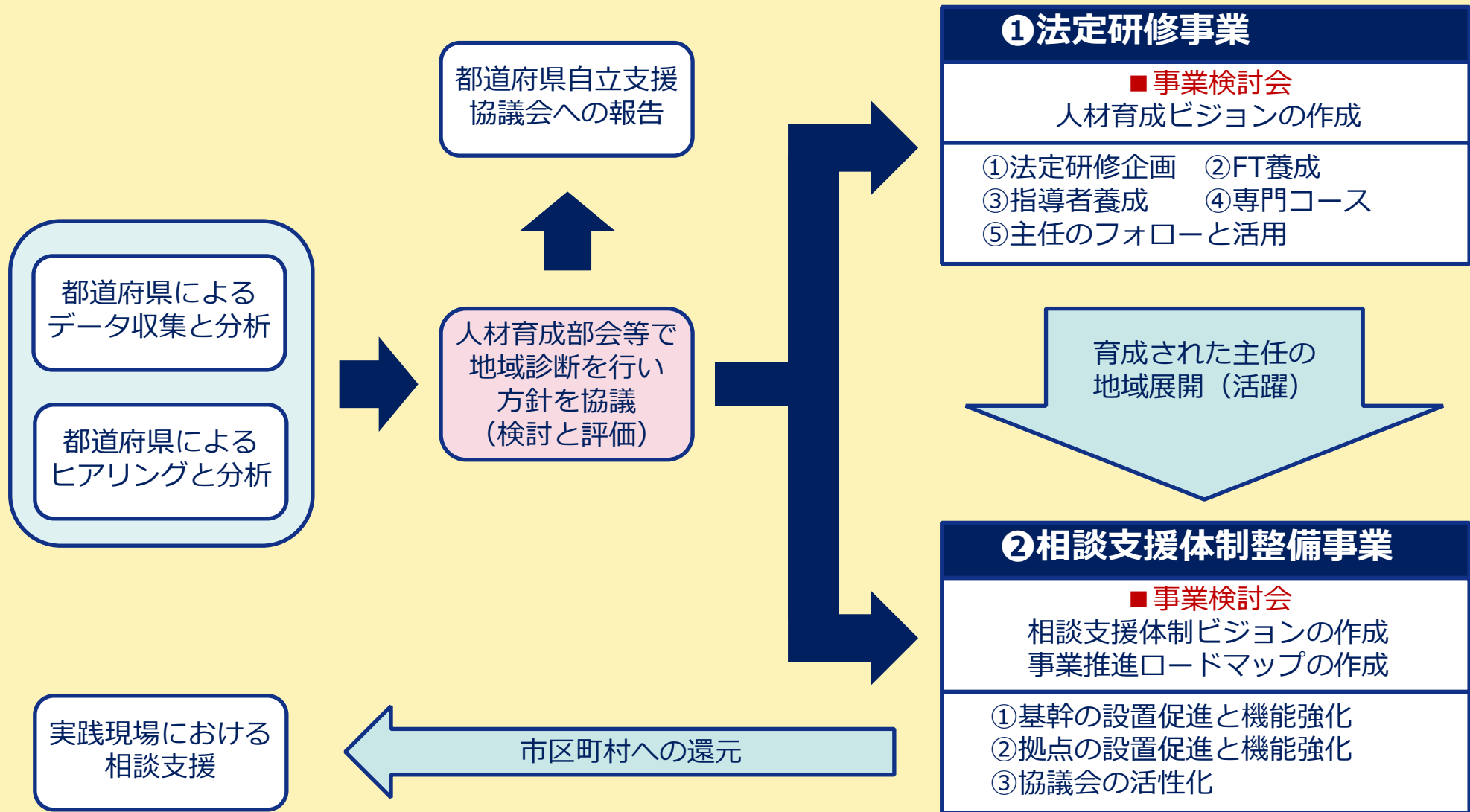
(都道府県の役割と着眼点)

【シンポジウム】市町村に対する人材育成支援

2. 事前課題とシンポジウムに基づいた意見交換(GW-60分)

コース全体の振り返り(30分)

人材育成部会等を中心に研修と体制整備を連動



目的は達成されましたでしょうか？

目的① 相談支援の基本的な理解を深める 相談支援の実務について理解を深める

地方自治体の相談支援と(自立支援)協議会に係る事務を所掌する職員が、その業務をよりの確に実施するために必要な基礎的内容を確認するとともに、自治体職員としての役割を理解する。

理解できなかった

あまり理解できなかった

少し理解できた

理解できた

十分理解できた

自己採点

--	--	--	--	--

目的② 相談支援体制及び研修の充実を図るために、 自治体職員が取り組むべき手立てを考える

研修の実施体制と人材育成ビジョンの取組み、研修の質の向上に関する取組み、市町村に対する人材育成支援について情報交換を通じて手立てを考える。

できなかった

あまりできなかった

少しできた

できた

十分できた

自己採点

--	--	--	--	--